

事例に学ぶ不正会計の実態と発見のポイント

～不正・誤謬を早期に把握し、経理業務の管理体制を向上させるために～

日 時：2020年 1月22日(水) 10:00～17:00 (6H)

□講師：公認会計士・税理士
木村安寿氏

□会 場：本会関西本部内 専用教室（下記案内図参照） □主 催：一般社団法人 日本経営協会
大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センタービル内

■セミナーのねらい

粉飾や横領といった会計不正による企業不祥事が後を絶ちません。もし仮に、自社内はもとより、取引先などにおいても不適切な会計処理や横領が行われていた場合、経理資料を見てそれらを見抜くことができるでしょうか。

本セミナーでは、まず実際に発覚した不正事例を通じて、その発生の背景や原因、具体的手口について一通り確認したのち、経理部門の管理者・担当者として知っておきたい経理資料の見方のポイントや、不正対策として注意すべき具体的な業務上の取引について解説いたします。また、ケーススタディを織り込みながら、不正やミスを効率的に見抜くために押さえておくべきポイントをわかりやすく解説いたします。

この機会に関係各位の積極的なご参加をおすすめ申し上げます。

講師紹介

公認会計士・税理士
木村安寿氏

昭和24年生まれ。昭和48年大阪大学経済学部経営学科卒業。昭和48年監査法人等松青木(現 有限責任監査法人トーマツ)入所、昭和52年公認会計士登録。平成3年トーマツコンサルティング(株)代表取締役社長就任。平成7年監査法人トーマツ代表社員就任。平成9年デロイトトーマツコンサルティング(株)関西事業部長常務取締役。平成11年トーマツ及びデロイトトーマツコンサルティング(株)退職後、木村公認会計士事務所開業(現)。平成13年税理士登録。平成17年～平成25年関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科教授。ビジネス、IT、会計・税務の様々な分野に精通し、豊かな経験に裏付けられたコンサルティングには定評がある。所有資格は、公認会計士・税理士・システム監査技術者・行政書士等多岐に亘る。(著書)『IT内部監査人』(生産性出版)共著、『トータルシステムの基礎』(中央経済社)全5巻編集、『ホテル旅館業の会計と税務』(清分社)共著

■ 申込要領 ■

参加料（1名につき）：

	参加料	消費税	合計
本会会員	30,000円	3,000円	33,000円
一 般	35,000円	3,500円	38,500円

申込方法：

- 裏面の参加申込書に必要事項を記入のうえ、FAX等にてお申込みください。
追って、請求書と参加券をご派遣責任者までお送りいたします。
参加料は開催の3営業日前までに必ずお振込みください。
(経理処理の都合等にて遅れる場合にはご一報ください。)
- 領収書は「振込金受領書」をもってかえさせていただきますのでご丁ください。
 - 開催3日前までに参加券が届かない場合は、恐れ入りますがご連絡ください。
 - 振込み手数料は貴社(団体)にてご負担ください。

WEBお申込みのご案内

本会ホームページからも、セミナーご参加のお申込みが可能です。お申込みが完了しましたら、ご確認メールをお送りいたします。

WEB
お申込み
の流れ

- ① 一般社団法人日本経営協会 ホームページ <https://www.noma.or.jp>
 ② 「セミナー／講座」を選択
 ③ 「セミナーを探す」よりカテゴリーを選択
 ④ ご希望セミナーを検索
 ⑤ ご希望セミナー詳細の最後の「WEB申込」からお申込み
 ⑥ お申込みをいただきますと、確認メールが届きます
 ⑦ お申込み完了

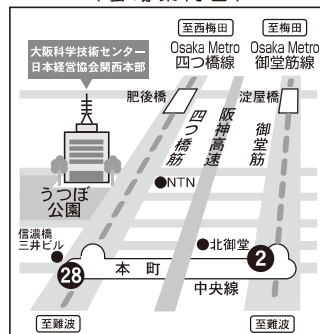
キャンセルについて：

開催日の3営業日前からは受講料（税込）の30%、開催当日は100%をキャンセル料として申し受けます。なお、当日までにご連絡なくご欠席の場合も、100%のキャンセル料となりますので、あらかじめご了承ください。

その他：

- 教材は当日お渡しいたします。
- ご参加者が定員を超えた場合や(講師と)同業の方からのお申込みはお断りする場合があります。
- 録音・録画・写真撮影はお断りいたします。
- 受講中はパソコンのご使用をお控え願います。
- 参加者が少人数の場合、中止もしくは延期させていただきます場合がございます。中止の場合は、ご入金いただいた参加料を全額返金いたします。

〈会場案内図〉



- 大阪方面よりお越しの場合
▶ 四つ橋線「本町」駅下車(28号出口)北へ徒歩5分
■新大阪方面よりお越しの場合
▶ 御堂筋線「本町」駅下車(2号出口)西へ徒歩8分
■なんば方面よりお越しの場合
▶ 四つ橋線「本町」駅下車(28号出口)北へ徒歩5分
▶ 御堂筋線「本町」駅下車(2号出口)西へ徒歩8分

お申込・お問合せ先： 一般社団法人 日本経営協会 関西本部 企画研修グループ 担当：佐々木
〒550-0004 大阪市西区靫本町1-8-4 大阪科学技術センタービル5階 URL <https://www.noma.or.jp/kansai/>
TEL 06(6443)6962 (ダイヤルイン) FAX 06(6441)4319 E-mail ksosaka@noma.or.jp

1. 不正リスクへの企業対応の意義

- (1) 不正の意味
- (2) 不正の種類
 - ① 従業員による横領
 - ② 会社決算上の粉飾＝粉飾と逆粉飾

2. 不正の防止発見方法

- (1) 内部統制
 - ① 内部統制の概念
 - ② 内部統制の種類
 - ③ 内部統制の確立
- (2) 準拠性手続と実証性手続

3. 典型的な不正の例

- (1) 循環取引
- (2) 原価コロガシ
- (3) リースバック
- (4) 不良貸付
- (5) 架空仕入れ
- (6) 工事進行基準

4. 取引の種類と不正リスク

- (1) 販売取引
- (2) 購買取引
- (3) 原価計算
- (4) SPC(特別目的会社)との取引

5. 勘定科目別リスクと管理ポイント

- (1) 資産
 - ① 現金預金
 - ② 売上債権
 - ③ 有価証券
 - ④ 棚卸資産・原価計算
 - ⑤ 貸付金・仮払金
 - ⑥ 有形固定資産
 - ⑦ その他の資産
- (2) 負債
 - ① 仕入債務
 - ② 借入金
- (3) 損益計算書
 - ① 売上高・売上原価
 - ② 販売費及び一般管理費

6. 不正リスク対応

- (1) 不正発生場所
- (2) 不正対応ミスによる再発事例の原因
- (3) リスク管理の階層
- (4) 不正対応の具体例
- (5) 不正調査

7. 過去の粉飾例

- (1) A社
- (2) B社
- (3) C社
- (4) D社
- (5) E社
- (6) F社
- (7) G社
- (8) H社
- (9) I社

8. 不正調査の演習

キ リ ト リ 線

NOMA	「事例に学ぶ不正会計の実態と発見のポイント」参加申込書（4138）		2020.1/22 33,000/38,500
(フリガナ) 会社名： 団体名	TEL() FAX()	— —	ご派遣責任者：
(フリガナ) (〒) 所在地：			所属・役職：
参　加　者　氏　名	所　属　・　役　職　名		●お支払い方法 [通信欄] ☐ 銀行振込 ☐ その他
(フリガナ)			
(フリガナ)			
(フリガナ)			
※Eメールで本会セミナー情報をご案内いたしますので、アドレスをご記入ください。 [			ご請求先（ご担当）
			（ご所属）

参加申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。
 ①参加券や請求書の発送などの事務処理 ②セミナー・イベントなど本会事業のご案内 なお、②がご不要の場合は□にチェックしてください。—— □ 不要